



力走!!校内持久走大会(男子6km、女子5km)



女子スタート



男子スタート



上位入賞者

12月1日(日)の授業参観、学年懇談後に実施しました。数日前の予報では雨天も心配されましたが、雨も寒さもなく、いい天候の中で競技することができました。20数名の保護者の皆様に交通整理等を手伝っていただき、また沿道では多くのご声援をいただきました。大変お世話になりました。

<大会結果(表彰対象)>

○上位入賞者<女子>

1位：川崎亜優さん(2年) 2位：沢村蘭さん(2年) 3位：池田梨乃佳さん(1年)
4位：方尾奏海さん(2年) 5位：下釜ゆりのさん(2年) 5位：吉田凧沙さん(3年)

○上位入賞者<男子>

1位：平石京佑さん(3年) 2位：吉田琉さん(2年) 3位：道田敬士さん(3年)
4位：松尾愁さん(3年) 5位：森下晃太郎さん(1年) 6位：池田晴士郎さん(2年)

○宣言タイム賞(宣言タイムと記録との差が小さかった上位3名)

1位：石松里紗さん(2年) 2位：鬼海結衣さん(3年) 3位：平山錬さん(1年)

○学年対抗 1位：2年生

○部活動対抗：1位：バスケ部

楽しかった関西(奈良・京都・大阪)の旅

2年生17名は、12月11日(水)から13日(金)の2泊3日で修学旅行に行きました。



1日目：東大寺大仏殿



2日目：京都駅



3日目：ユニバーサルスタジオジャパン

3日間とも天候に恵まれ、関西の旅を満喫しました。紅葉シーズンは終わっていましたが、その分、他の旅行者も少なく、2日目の京都自主行動は比較的スムーズに行動できたようです。3日目のUSJは約3時間の滞在でしたが、お目当てのアトラクションにはそれほどの待ち時間もありませんでした。

校内人権旬間 12月3日(火)～12月13日(金)

上記期間に本校では、人権学習、人権アンケート、人権集会（12月20日実施）等の取組を行い、日常生活の見直しや学級・学校集団づくりに重点的に取り組みました。人権学習は3学年とも、同和問題（部落差別）を中心に取り組みました。

現在の社会の中には様々な人権問題があり、熊本県では「同和問題」「水俣病をめぐる人権」「ハンセン病回復者等の人権」等を重点課題とし、その解決に向けて学校をはじめ、家庭や地域でもいろいろな取組がなされています。人権教育は生涯を通じて学び、人としての資質・能力を高めていくことが大事です。

<生涯を通しての人権教育>

□幼児期（出生～小学校入学）

人やもの、自然とのふれあいや様々な遊びを通して、人権を大切に作る心を育てる。

□青少年期（義務教育～高等学校等）

日々の授業、体験活動、人権学習等を通して、人権尊重に対する豊かな感性や、主体的に問題解決に取り組もうとする態度、実践力を育てる。

□成年期以降（学校卒業後～）

人権への配慮がその態度や行動に現れるように人権感覚を磨く。

※2016年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が成立・施行されたにもかかわらず、熊本県内においては本年度、「公共施設への悪質な差別落書き」「土地購入に際し、同和地区の有無の問い合わせ」「差別ビラのばらまき」等が起きています。学生時代の学びを基盤に、人権尊重のまちづくりのために大人も人権感覚を磨く必要があります。

【チェックしてみましょう】

- 人権問題を自分のこととして考えていますか。
- 過去の迷信や因習にこだわっていませんか。
- 相手の立場に立ってものごとを考えることができますか。



天草郡市人権作文コンクール

特選：平山怜奈さん（3年） 入選：井戸輝耶さん（2年）、片浦祐羽さん（1年）

生徒会新執行部 がんばります

12月6日（金）に生徒会役員改選選挙を行い、新執行部が決定しました。

生徒会長：井戸輝耶さん（2年） 副会長：黒沢睦さん（2年）方尾奏海さん（2年）
書記：松本瑛太さん（2年）吉田希さん（1年）

携帯端末機器 使用のルールを

毎年実施している熊本県「心のアンケート」の結果から、本校ではスマートフォンで約2割、タブレットで約6割が所持しているとの結果が明らかになりました。全国各地でSNS等の利用から未成年者が事件に巻き込まれる事案も発生しています。また、ネット上の書き込みによるいじめ事案も問題視されています。各家庭で使用ルールをつくり、守るように心がけてください。

※ゲーム依存も問題になっています。時間を決めて、長時間にならないことが大事です。